

日本テレビをキー局とする ABS 秋田放送が、JR 秋田駅前に新社屋をオープン。高い耐震性を確保し、2 系統の商用電源と無停電電源装置 (UPS) を備えた新しいテレビスタジオには、フル LED 化による使い勝手の良い照明設備を導入。有事の際にも放送を継続できる、安全・安心で、運用効率に優れたスタジオを実現しています。

ABS秋田放送は、1953年に県内初の民間ラジオ放送局「ラジオ東北」として誕生し、1960年にテレビ放送を開始。以降、社名を「秋田放送」と改め、ラテ(ラジオ・テレビ)兼営局として地域密着型の放送事業を展開しています。新社屋は「日本一コンパクトなラテ兼営局」をコンセプトとして、2020年4月、秋田駅前にオープン。地域に貢献し、気軽に立ち寄れる、安全・安心な放送局として、秋田駅西口の新しいランドマークになっています。



【物件概要】
所在地：秋田県秋田市中通7丁目1-1-2
建築面積：1,951.56㎡
延床面積：4,963.69㎡
構造・規模：鉄骨造・地上3階建
施工：(株)秋田放送
設計：清水建設(株)
施工：建築/清水建設(株)
スタジオ照明設備及び昇降設備/東芝ライテック(株)
オープン：2020年4月



情報番組用セット LED スポットライト①②、LED ブロードライト③の仕込みが完了した状態。セット裏には LED ホリゾントライト④⑤を配置。

2つのセットの連携と照明設備のフル LED 化により、スムーズで効率的な運用を実現。

ABS 秋田放送では、これまで情報番組とニュース番組のセットが別々のフロアに分かれていました。新社屋では、この2つのセットをワンフロアに集め連携させることで、スムーズで効率的な運用を可能にしています。照明設備についても、より効率的な運用を目指し、フル LED 化を採用。各 LED 照明器具を自動認識し、吊位置情報などを調光操作卓・ワイヤレス操作器に自動表示する双方向通信 (RDM) によって、パッチ作業不要の優れた使い勝手を実現しています。

また、LED スポットライト、LED ブロードライトの仕様を統一することで各セットでの照明器具の共有を可能にし、運用効率を向上。平均演色評価数については、人の肌や商品の質感もリアルに再現する Ra95 に統一、相関色温度については、昼白色相当の 5000K に統一しています。LED スポットライトは小形で高出力の FORTEX シリーズを採用し、6 型フレネルは緑色、8 型フレネルは赤色の取手により、機種の違いを判別しやすく、仕込み作業の効率化にも貢献しています。



LED スポットライト FORTEX 8型フレネル (ハロゲン1kW~2kW相当) ①



LED スポットライト FORTEX 6型フレネル (ハロゲン500W~1kW相当) ②



LED ブロードライト (ハロゲン1kW相当) ③



LED ホリゾントライト (セット裏側) ④⑤



トラスバトン トラスバトンにより昇降装置の台数を減らしてコストを削減。LED スポットライト①②、LED ブロードライト③の器具情報は RDM 双方向通信により自動認識。



ニュース番組用セット UPS 電源コンセントを備えた固定グリッドに、LED スポットライト①②、LED ブロードライト③を配置。



タブレット形操作器⑥



調光操作卓⑦ RDM 双方向通信により、LED 照明器具を自動認識。

主な搭載器具一覧				
設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
スタジオ	① LED スポットライト FORTEX 8 型フレネル (昼白色相当) (ハロゲン 1kW ~ 2kW 相当)	AL-LED-FSG8-W	18	消費電力：246W
	② LED スポットライト FORTEX 6 型フレネル (昼白色相当) (ハロゲン 500W ~ 1kW 相当)	AL-LED-FSH6-W	22	消費電力：115W
	③ LED ブロードライト (ハロゲン 1kW 相当)	AL-LED-BRH-W	20	消費電力：162W
	④ LED ホリゾントライト 4 色タイプ (アッパー)	AL-LED-UH-4W-C	26	消費電力：140W
	⑤ LED ホリゾントライト 4 色タイプ (ローア)	AL-LED-LH-4W	10	消費電力：140W
	⑥ タブレット形操作器	-	-	1
副調整室	⑦ 調光操作卓 (Smart Console)	SC-20	1 式	
調光機器室	インテリジェント形調光器盤	PLUG-IN DIMSTAR III	1 式	